



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 守谷商会

コード番号 1798 URL <https://www.moriya-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 浩一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西澤 治 TEL 026-226-0111

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,160	20.1	289	0.1	315	△10.9	260	△6.2
2023年3月期第1四半期	8,463	△4.3	289	△34.8	354	△22.3	277	△13.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 296百万円 (1.1%) 2023年3月期第1四半期 293百万円 (△7.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	118.88	ー
2023年3月期第1四半期	126.39	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	27,176	13,019	47.9	5,944.06
2023年3月期	32,398	12,876	39.7	5,878.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 13,019百万円 2023年3月期 12,876百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	70.00	70.00
2024年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2024年3月期(予想)	ー	0.00	ー	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	1.3	1,450	20.7	1,460	12.4	1,030	14.4	470.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年8月4日）公表いたしました「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	2,260,000株	2023年3月期	2,260,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	69,694株	2023年3月期	69,694株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	2,190,306株	2023年3月期1Q	2,195,498株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって業績数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
生産、受注及び販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う様々の経済的後遺症、ロシアによるウクライナへの武力侵攻、世界的なインフレに伴う金融引き締め等により、新興・途上国を含めて景気減速、鈍化に見舞われる中、国内経済は同感染症の法令分類の5類移行や出入国制限の緩和に伴う外国人訪日客の増加等から、経済活動がポストコロナ禍に向けて徐々に復調し、個人消費の伸びとも相俟って観光・飲食業界のみならず小売り・宿泊・旅客輸送業界等においても業績が上向きつつあり、人手不足もますます顕在化しています。

また、半導体を始めとする各種基礎資材の供給不足が概ね解消されたことに伴い、企業の生産活動にも持ち直しの動きが強まるなど、国内景気は押し並べてコロナ禍前の水準を取り戻しつつあります。

その一方で、円安等による仕入れコストの上昇や大幅賃上げに伴う経費の増大が企業収益の下振れ要因になる他、消費者物価の続騰による個人消費の鈍化、コロナ対策融資の返済猶予期間の終了、新型コロナウイルス感染症の第9波がもたらすコロナ禍の再来懸念等の景気減速要因も多く、国内景気の先行きは不透明感を拭えない状況下にあります。

当社グループが中核事業としている建設業界の受注環境は、公共投資は今後も堅調に推移することが見込まれ、民間設備投資も企業の投資意欲の回復傾向の下、首都圏や地方大都市圏の大型再開発案件等もあり、概ね前年水準程度を維持できる期待はあるものの、収益環境は、数年来続く建設資材価格等の高止まり、慢性的な技能職不足や働き方改革の完全実施に向けての人件費の増加等の収益悪化要因が依然として解消されておらず、今後の業績動向は予断を許しません。

このような環境下にあつて、当社グループの連結業績は売上高につきましては10,160百万円（前年同四半期比20.1%増）となりました。損益面につきましては、営業利益289百万円（前年同四半期比0.1%増）、経常利益315百万円（前年同四半期比10.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は260百万円（前年同四半期比6.2%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金預金、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により前連結会計年度末に比べ5,221百万円減の27,176百万円となりました。負債は、支払手形・工事未払金、未成工事受入金が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ5,364百万円減の14,157百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ142百万円増の13,019百万円となり、自己資本比率は47.9%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2023年8月4日）公表いたしました「2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	10,080,658	8,617,348
受取手形・完成工事未収入金等	12,515,303	8,597,819
販売用不動産	1,589,579	1,580,237
未成工事支出金	152,394	203,563
不動産事業支出金	983,405	918,361
その他	907,658	81,518
貸倒引当金	△372	△319
流動資産合計	26,228,627	19,998,531
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,120,998	2,118,510
その他	1,525,725	1,518,910
有形固定資産合計	3,646,724	3,637,420
無形固定資産		
のれん	20,533	16,683
その他	49,527	49,454
無形固定資産合計	70,060	66,138
投資その他の資産		
その他	2,481,691	3,503,782
貸倒引当金	△29,100	△29,100
投資その他の資産合計	2,452,591	3,474,682
固定資産合計	6,169,376	7,178,240
資産合計	32,398,003	27,176,771
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	12,704,588	9,119,529
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	187,838	100,782
未成工事受入金	2,430,205	1,577,301
不動産事業受入金	20,000	32,907
賞与引当金	150,667	54,133
完成工事補償引当金	41,359	32,139
その他	2,276,403	1,569,444
流動負債合計	18,611,063	13,286,237
固定負債		
退職給付に係る負債	820,370	825,617
その他	90,094	45,601
固定負債合計	910,464	871,218
負債合計	19,521,528	14,157,456

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,712,500	1,712,500
資本剰余金	1,375,576	1,375,576
利益剰余金	9,712,417	9,819,237
自己株式	△84,503	△84,503
株主資本合計	12,715,990	12,822,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168,081	202,938
退職給付に係る調整累計額	△7,595	△6,432
その他の包括利益累計額合計	160,485	196,505
純資産合計	12,876,475	13,019,315
負債純資産合計	32,398,003	27,176,771

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
売上高	8,463,400	10,160,752
売上原価	7,650,636	9,302,119
売上総利益	812,763	858,632
販売費及び一般管理費	523,065	568,657
営業利益	289,698	289,974
営業外収益		
受取利息	28	250
受取配当金	9,974	11,637
受取賃貸料	7,369	7,313
受取保険金	33,866	—
その他	17,643	9,667
営業外収益合計	68,883	28,868
営業外費用		
支払利息	3,921	2,940
その他	7	0
営業外費用合計	3,929	2,940
経常利益	354,651	315,902
特別利益		
固定資産売却益	—	13,972
特別利益合計	—	13,972
税金等調整前四半期純利益	354,651	329,874
法人税、住民税及び事業税	13,202	78,258
法人税等調整額	63,964	△8,771
法人税等合計	77,167	69,487
四半期純利益	277,484	260,387
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,484	260,387

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	277,484	260,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,438	34,856
退職給付に係る調整額	1,383	1,162
その他の包括利益合計	15,821	36,019
四半期包括利益	293,306	296,407
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,306	296,407
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

受注高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
建築事業（千円）	8,063,104	9,326,129（15.7%増）
土木事業（千円）	1,748,910	1,168,399（33.2%減）
不動産事業（千円）	40,298	1,134,282（—）
合計（千円）	9,852,314	11,628,810（18.0%増）

売上高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
建築事業（千円）	7,005,142	8,022,364（14.5%増）
土木事業（千円）	1,417,959	1,927,217（35.9%増）
不動産事業（千円）	40,298	211,170（424.0%増）
合計（千円）	8,463,400	10,160,752（20.1%増）

繰越高

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
建築事業（千円）	22,790,044	20,186,070（11.4%減）
土木事業（千円）	11,938,573	11,937,056（0.0%減）
不動産事業（千円）	—	1,097,866（—）
合計（千円）	34,728,617	33,220,994（4.3%減）

（注）セグメント間の取引については相殺消去しています。